

茅ヶ崎市生活支援体制整備事業の愛称について

1 経緯

平成30年度第1回第1層協議体において、「事業を代表する名称の検討をしてはどうか」というご意見をいただきました。

いただいたご意見を踏まえ、茅ヶ崎市独自の事業名として、分かりやすく、親しみやすく、また呼びやすい愛称をつけたいと考えております。

2 名称の検討

茅ヶ崎市生活支援体制整備事業の事業目的は、高齢者とその家族が、住み慣れた地域で安心して在宅生活を継続できるよう、地域住民が世代を超えて共に支え合い、日常の困りごとを地域の方々と多様な活動主体が連携、協力し、解決できる地域づくりを推進することです。

日常のちょっとした手助けを必要とする方々を地域で支え合う、また、普段は支えられる側であっても、別の場面では支える側に立つといった支え合いの仕組みづくりを行う事業であることから、以下のような候補を考えました。

3 名称の候補

・ ささえ愛♡ちがさき

※「支え合い」を「ささえ愛」とし、視覚的に親しみを持ちやすくするためにハートマークと平仮名で「ちがさき」とつけました。

・ 茅ヶ崎ささえ愛事業

※市の事業として行っていることを明示するため、「事業」とつけました。

・ 茅ヶ崎ささえ愛・〇〇

※「〇〇」の部分に、各地区名を入れることで、地区ごとの取り組みの愛称とすることもできます。

その他、ご意見をいただきたいと考えております。

